

## 蒲郡駅事件民事裁判控訴審

# 不当判決弾劾！

司法も労組破壊に手を貸す！

この国に民主主義はないのか！

2010年2月19日、名古屋高等裁判所は、加藤誠二さんが懲戒解雇撤回を求め闘ってきた蒲郡駅事件民事裁判控訴審に対して控訴棄却の不当極まりない判決を下した。断じて許すことはできない。怒りを込めて弾劾する。



今回の裁判の内容は、ロッカーの鍵の問題について「鍵をかけていた証拠はない」、指紋の問題については「自然に消滅する。だから、指紋がなくても加藤さんが犯人である」などの前代未聞の驚くべき判決であった。

ゴマカシだらけの判決は許さない！



怒りのシュプレヒコール！！



決意を述べる加藤共闘部長